

上越ケーブルビジョン
令和元年度 第1回番組審議会
議事録

日時：令和元年5月13日（月）14:00～15:00

場所：JCV2F 会議室

出席者 審議委員表記順：会長、副会長、委員（五十音順）

○直原 幹 会長 ○横山 裕孝 副会長 ○大橋 愛 委員
○小林 隆浩 委員 ○関原 英里子 委員

欠席 ○松野 千恵 委員

（上越ケーブルビジョン）

○放送担当取締役 植木 悦
○放送部 部長 福嶋良章
○放送部 放送課 課長 岩崎正巳
○放送部 放送課 課長 佐藤康司
○放送部 放送課 課長 沢田真紀

1、開会

2、挨拶 上越ケーブルビジョン 代表取締役社長 齋藤 俊幸

3、委嘱状交付

4、JCV 放送番組審議委員 ご挨拶

5、会長、副会長選任

会長 直原 委員

副会長 横山 委員

※立候補無しにより、事務局側案で拍手を持って全員一致で承認

6、会長、副会長 ご挨拶

直原) 年間を通じて番組制作している それらの話題性や課題について委員の皆様から意見を頂戴したい

横山) 長年テレビのない環境で生活している その視点で改めて審議員として関わられたら

7、議事

(1) JCV の通常番組および特別番組について

- ・各番組の紹介
- ・テレビ、ラジオ、ネットの連携について

「ニュース liNK」

平日夕方 6 時半から放送 30 分尺
地域の小さな話題を取材し、毎日 6 本くらい放送している
再放送も含め、できるだけみていただく機会を提供

今回は、上越市内 民家の庭にクマが出没した際の話題を紹介
社内スタッフが目撃し写真を撮影したことから取材開始
まずは L 字、インターネットのサイトで情報の発信を続けた

「すまいる one」

吉本興業新潟県住みます芸人と市内在住の女性がナビゲータ
30 代から 40 代の女性（主婦層）がメインターゲット
地域外の CATV 局へも配信を行い、広く視聴いただいている
2 週間更新の作りこんだ番組 グルメが最も人気の高いテーマ

「Passion」

月に一度制作 企業の思いや姿・仕事の内容などを紹介
企業に入り込み制作している企業応援番組 15 分尺
企業名は知っていても実際何をしているのかは知られていないことが多い
地元企業を中心にスタッフが中に入り込んで取材・紹介
タウン情報にも掲載し、地域外でも視聴できるようにしている
Youtube で 1 万回再生されているものもある
今回は “セイコースミダ” を視聴

「もうすぐ一年生」

通常番組ではないが年に一度制作 好評を得ている 25 年以上放送の長寿番組
子供たちの園での思い出 家族の記録として 多くの方に視聴いただいている
地域の 70 園以上、ほぼ全ての園に出演していただいている
テレビの目の前で話すことに抵抗がない園児だからこそその演出

「NEXT」

首都圏で夢に向かって頑張っている上越妙高出身者をクローズアップ
地元を離れた人取材することで、改めて地元への思いを伝え、地域の方には
その人を知ってもらう 地域と首都圏をつなぐ役割も果たしている
地域から出て活躍している人は多いが、今、汗をかいてがんばっている若手の世代
を中心に紹介。インタビュー中心の構成。

今後のふるさとへの思いを最後にお聞きしている

「ミニ特番」

地域の祭りを中心に収録 カメラマン一人が撮影・インタビュー、編集も行っている

上越妙高という狭いエリアだが、たくさんの祭りが存在している
生中継で紹介しきれない祭りを、各地ローテーションしながら撮影している
今回は、妙高市白山町の“風まつり”を視聴

「おじゃまします！みんなの学校」

毎週2校ずつ紹介 学校の特色ある活動・子供たちの生の姿を、地域に紹介

そのほか、JCVスペシャル 信越トライウィーク MJインフォメーションなど
もあり、現在自主制作は12番組

ネットの上越妙高タウン情報やFMみょうこうなど、テレビの枠にとどまらず
メディアミックスで配信している

テレビで放送した番組をベースに、ネット・ラジオと情報を共有し有効な情報発信
に努めている。

<意見・感想>

横山) 放送した番組がどれくらいの人たちに見られているか
視聴率のような統計はとっている？

佐藤) テレビがインターネットに接続できる家庭については、
接触率で、視聴とは異なるがどれくらいの人々がJCVをつけているかはわかる

横山) その方法で見ていることはわかるが、どのような世帯・世代かを結び付けて
番組のターゲット層に反映するなどはない？

福嶋) 現在は行っていない。

関原) もうすぐ一年生について 出演する子供が美容室を利用するため、主に美容業
界において地域の活性化に結び付く。また、一般の視聴者がテレビに出ること
で、イベント性につながり喜んでもらえる。

SNSに番組の写真をアップし、いいね!の数が増えている実態もある

福嶋) 個人情報の難しさもあるが、今後SNSへの展開も検討していきたい

(2) 特別番組

資料参照にて説明

(3) その他

<全体を通しての意見>

横山) 撮られる人がうれしい、見ている人がうれしい、制作する人もうれしい
3者全てが良くなるようなつながりを地域の中で作ることができれば、民放とは
違う地域ならではのテレビ局になれるのでは

小林) 視聴者目線だけでなく、作り手側にもたった改めての視点で、次回は意見が
言えれば

大橋) J C Vは地域密着の番組を制作している
普段なかなかじっくりとテレビで見る時間がないが、今回 Passion 等はぐっと
きた。こんなに良い番組がある 若い世代はテレビ離れが進んでいると言わ
れているが、ネットで見ることができる環境が良い タウン情報が口コミで
よいと聞いている

いろいろな世代の人たちが、番組を見る機会になると思う

関原) 子供もいなくなると家庭ではテレビが友達
一人世帯・高齢者世帯はテレビを見ている時間が孤独を感じない
そのような意味での番組制作にも期待したい

直原) J C Vの番組をずっと流している場所はある？

福嶋) 実際の店舗などはない

直原) 次回の審議会前に委員の皆さんにも番組に注目いただき、活発な意見を
いただきたい

福嶋) 次回は2月頃の開催を予定
委員の皆様のご都合を確認しながら日程を調整させていただきたい

5、閉会

議事録署名人 直原 幹



議事録作成人 上越ケーブルビジョン 沢田真紀

